

Public Relations

広報

あさひ

勝利の瞬間

初めて参加した小学校の運動会。団体種目に勝利して、思わず「やったー」。〔9月19日／三川小学校〕



10/1

2009
No.103

国内最高峰の団体戦

全日本卓球選手権大会（団体の部）が開催

ゆめ半島千葉国体卓球競技会のリハーサル大会に位置付けられる、全日本卓球選手権大会（団体の部）が開かれます。名実ともに団体・チームの日本の第一を決定するこの大会には、オリンピック出場選手をはじめ国内のトップ選手が多数参加し、一流のプレーが展開されます。

〈期日〉

10月16日(金)～18日(日)

〈会場〉

旭市総合体育館

〈入場料〉

無料 ※会場が満席となった場合は入場を制限します。

〈大会日程〉

●16日／開会式（午前11時）、試合開始（午後0時30分）

●17日／試合開始（午前9時）

●18日／準決勝戦（午前9時）、決勝戦（午後0時30分）、閉会式（試合終了後）

※組み合わせなどくわしい内容は、実行委員会ホームページ（<http://www.city.asahi.lg.jp/kokutai/>）で確認できます。

全国の精鋭が旭市に

この大会に出場するチームは、今年度の全日本実業団選手権・

日本リーグ前期・全日本大学対抗選手権・全国高校選手権で上位の成績を収めたチームに、ジュニアナショナルチームと千葉県選抜チームを加えた、男女それぞれ12チームです。

会場へはシャトルバスが便利です

JR旭駅と総合体育館の間を、無料シャトルバスが運行します。

バス時刻表 ※30分間隔で運行

	始 発		最 終	
	総合体育館	旭駅	総合体育館	旭駅
10/16	9:10	9:30	18:10	18:30
10/17	8:10	8:30	19:40	20:00
10/18	8:10	8:30	16:40	17:00



駐車場は決められた場所を利用しましょう

観覧者専用駐車場の場所が決まっています（下記案内図を参照）。それ以外の場所へは、駐車しないでください。

競技会場での注意

●全国から訪れる選手が気持ちよく試合に臨めるよう、ルールを守って正しく応援しましょう。

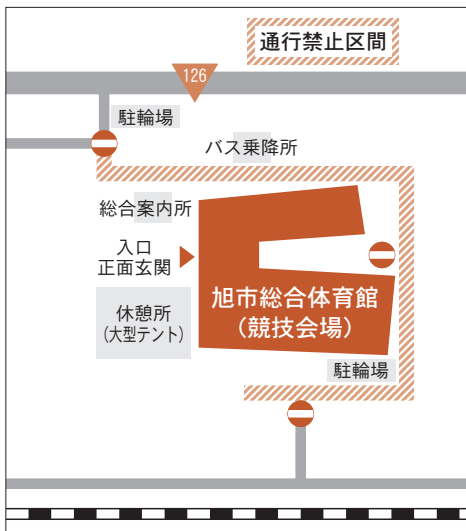
●卓球競技の大敵は、「光」と「風」です。会場内は窓を閉め切り、カーテンを張りますので、十分な暑さ対策をしてください。カメラのフラッシュも、選手の邪魔になります。一瞬の光が、勝敗を左右してしまいます。

〈問い合わせ先〉

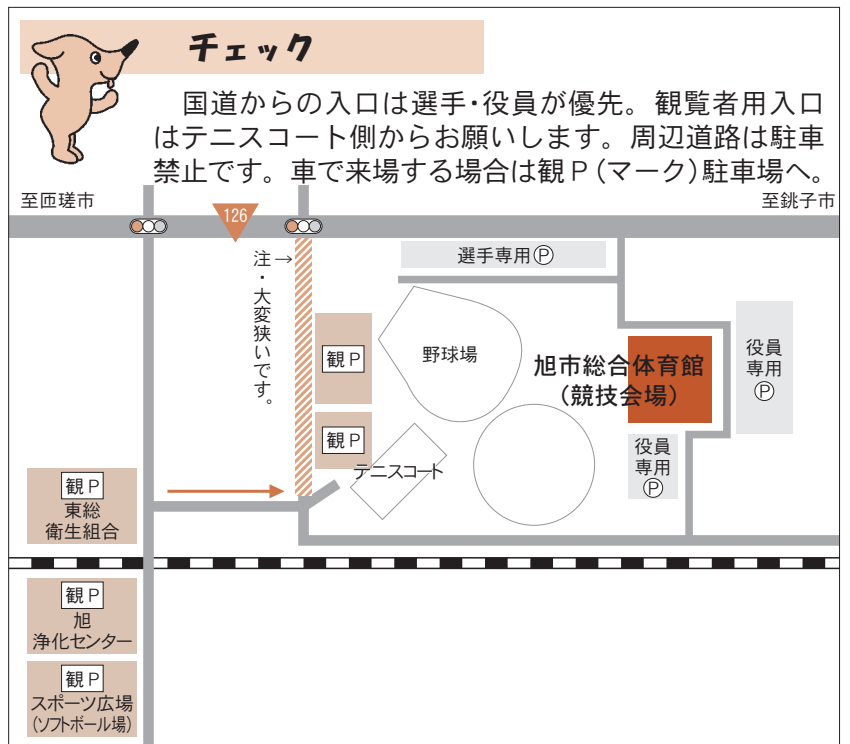
ゆめ半島千葉国体旭市実行委員会（団体推進室）

☎ 64-1139

会場周辺図



駐車場案内図



チェック

10月15日(木)から18日(日)はスポーツの森公園内の通路は通れません。夜間も封鎖します。

12/20(日)
開催

「第5回旭市民駅伝大会」 出場チーム募集



皆さんの健康増進と体力向上、親睦交流を目的に、第5回旭市民駅伝大会を開催します。奮って参加してください。

期 日 12月20日(日) ※小雨決行
会 場 東総運動場
開会式 午前8時20分～

■小学生の部

スタート／9時
コース／東総運動場をスタート・中継所・ゴールとする周回コース。6区間9.5km。

■中学生の部(男子・女子)・一般の部(男子・女子)

スタート／午前10時10分
コース／東総運動場をスタート・中継所・ゴールとする周回コース。7区間17.4km。

〔参加対象〕

- ①小学生／市内のチームに限る。原則4年生以上を対象とするが3年生の参加を1名認める(出走は第4区に限定)。
- ②中学生(男子・女子)／市内のチームに限る。
- ③一般(男子・女子)／原則高校生以上の市内在

住・在勤・在学者で構成されたチームとするが、市外の人も2人まで出場を認める。

※小学生は保護者の承諾が必要。

※中学生男子、一般男子の部に女子の参加を認める。

〔参加費〕※1チームにつき

小学生500円 中学生1,000円 一般3,000円

〔申込期間〕

10月20日(火)～11月17日(火)午後5時まで

〔申込書配布場所〕

生涯学習課(海上支所内)、旭市総合体育館、いいおかユートピアセンター、干潟公民館

市ホームページ(<http://www.city.asahi.lg.jp/>)からもダウンロードできます。

〔申し込み方法〕

申込書に記入の上、参加費を添えて大会事務局へ。

〈申し込み・問い合わせ先〉

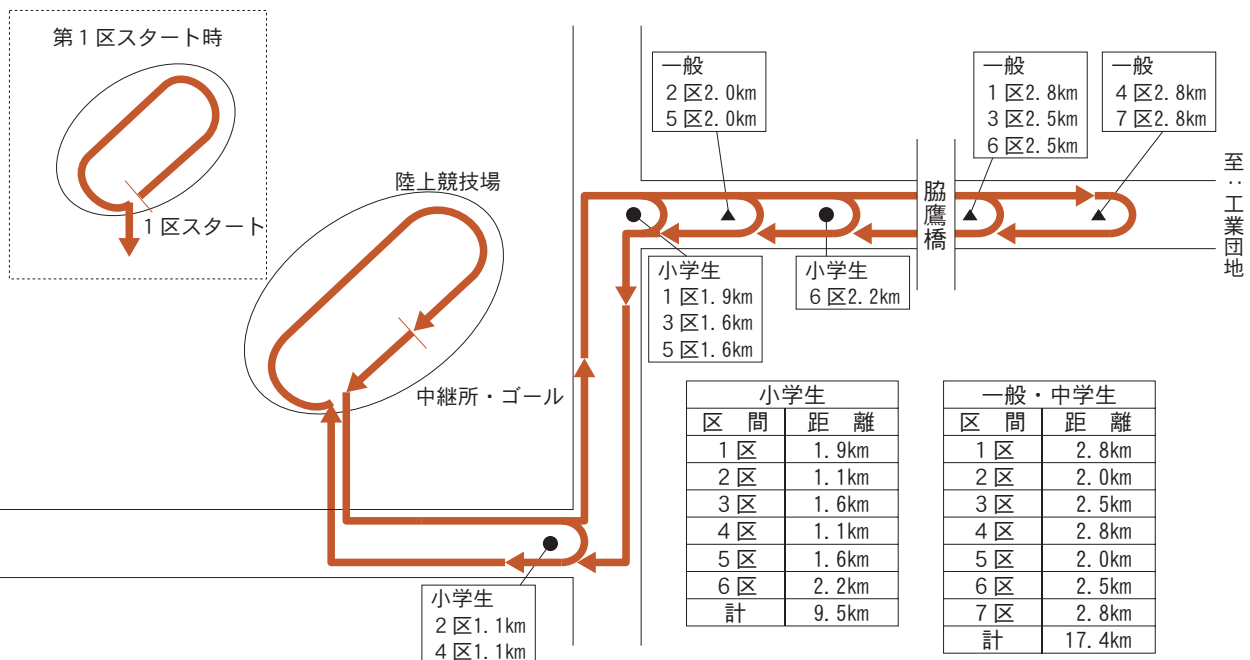
旭市民駅伝大会事務局 (旭市教育委員会生涯学習課体育振興班)

〒289-2692 旭市高生1番地

☎55-5729 FAX55-5825

第5回旭市民駅伝大会の部コース

至：大原幽学記念館





▲昨年の懇談会（飯岡地域）

市では、「自立・共生・協働」を基本理念として、誰もが健康で安心・安全に暮らせる「ひとが輝き 海とみどりがつくる健康都市「旭」」を目指して、まちづくりに取り組んでいます。

そこで、市長が直接市民の皆さんと話し合う「地区懇談会」を開催し、地域の課題を聞くとともに、地域の将来や新しいまちづくりについての意見・提案をもらいます。

よりよいまちづくりを実現するため、大勢の皆さんの参加をお願いします。

地区懇談会を開催します

誰もが健康で安心・安全に暮らせる
まちづくりについて市長と話そう

開催日程

時間／午後7時から9時まで
※受け付けは開始30分前から

日 時	場 所
10月23日(金)	中央小学校体育館
10月24日(土)	第一中学校体育館
10月25日(日)	海上公民館ホール
10月26日(月)	総合体育館サブアリーナ
10月27日(火)	いいおかユートピアセンター
10月28日(水)	干潟公民館3階大会議室

※10月26日(月)は、手話通訳者を配置します。

〈問い合わせ先〉
企画課企画調整班
☎62-5307

10/4(日)
午前8時から正午

干潟中学校で防災訓練

市では毎年、地震による災害が起こった場合を想定した、住民参加型の防災訓練を実施しています。今年も、干潟地域の皆さんを対象に避難訓練や初期消火活動訓練などを実施しますので、家族みんなで参加して、「いざというとき」に備えましょう。

また、自衛隊や警察、消防機関、防災関係団体が連携しながら、各種訓練を披露します。見学は自由です。ぜひ見学に来てください。



〈訓練想定〉

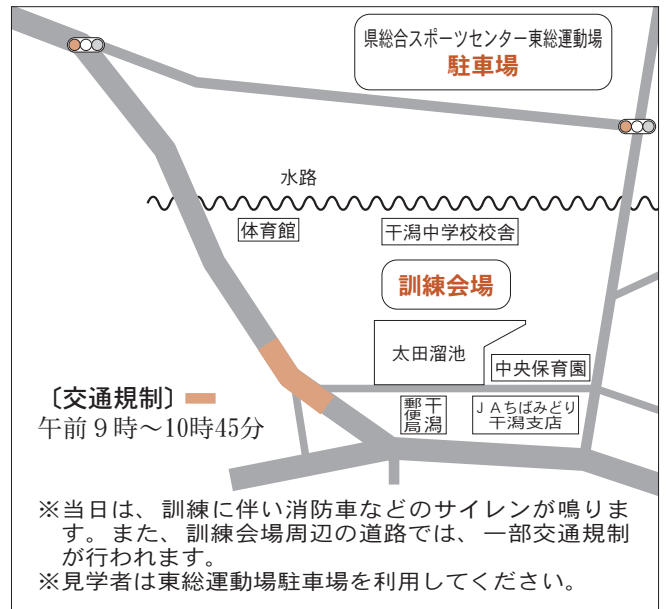
午前8時、房総沖を震源にマグニチュード7.9、県北東部で震度6強の地震が発生。大津波警報が発令され、干潟地域では、土砂崩れ、道路の崩壊、多数の家屋が倒壊し、火災も発生。

〈主な訓練事項〉

- 住民避難誘導訓練
- 救助救出訓練（土砂に埋もれた車両からの救出）
- 救命救急訓練
- 土のう積み訓練
- ライフライン復旧訓練
- 物資輸送・食糧供給訓練
- 大震火災防備訓練
- 消火器取扱訓練
- ボランティアセンター設置訓練

〈問い合わせ先〉

総務課交通防災班 ☎62-5311



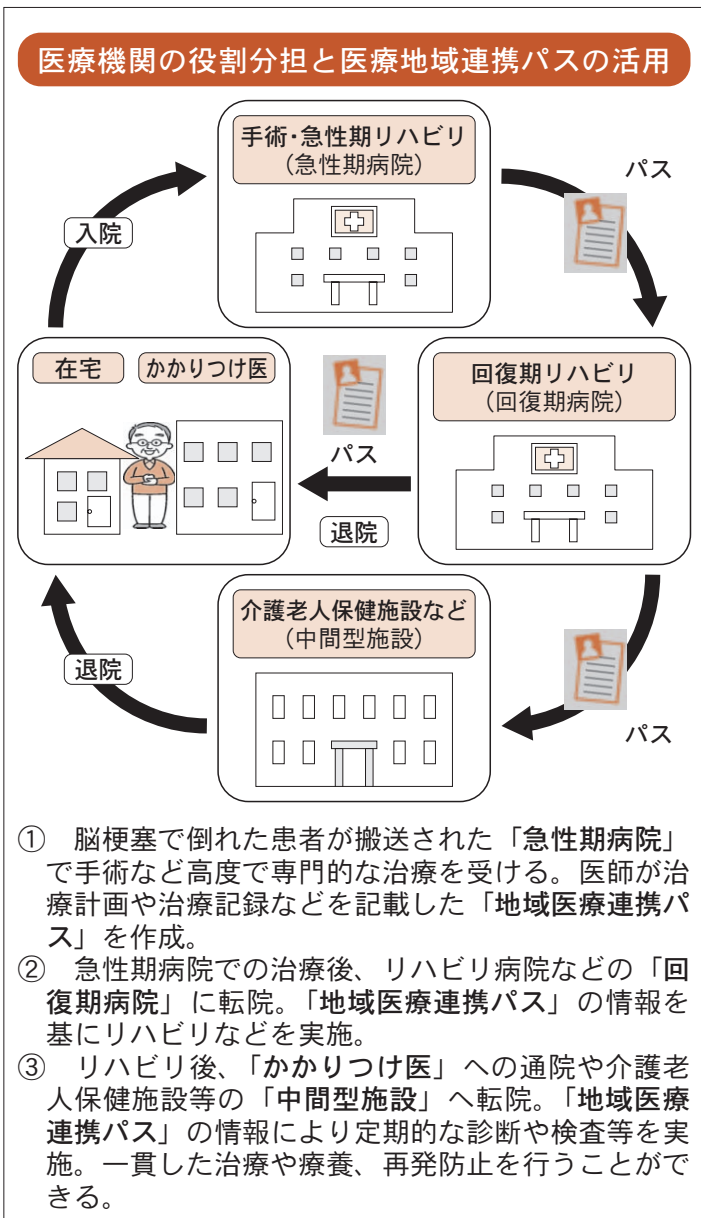
全国初

4疾病ごとの千葉県共用地域医療連携パス 患者情報の共有で一貫した医療を提供！

がんや脳卒中などの※4疾病の患者に対して、良質な医療を提供するため、それぞれの医療機関が患者の情報を共有する「千葉県共用地域医療連携パス」が作成されました。

県と県医師会、関係医療機関などとの協働によるもので、4疾病ごとに県内共用地域医療連携パスを作成したのは全国でも初めてです。患者情報を共有することで、患者に一貫した治療を提供することができるようになります。県や県医師会、医療関係機関が協力して、この地域医療連携パスの普及を図っています。

※4疾病
がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病です。日本人の死亡原因の上位を占めています。



- ① 脳梗塞で倒れた患者が搬送された「急性期病院」で手術など高度で専門的な治療を受ける。医師が治療計画や治療記録などを記載した「地域医療連携パス」を作成。
- ② 急性期病院での治療後、リハビリ病院などの「回復期病院」に転院。「地域医療連携パス」の情報を基にリハビリなどを実施。
- ③ リハビリ後、「かかりつけ医」への通院や介護老人保健施設等の「中間型施設」へ転院。「地域医療連携パス」の情報により定期的な診断や検査等を実施。一貫した治療や療養、再発防止を行うことができる。

地域医療連携パス

患者や連携する医療機関が治療計画、治療記録などの情報を共有することを目的に、患者一人ひとりに作成される診療計画表、診療経過表のことをいいます。

メリット

●「急性期病院」から「回復期病院」「中間型施設」「かかりつけ医」まで、一貫した治療を受けることができます。
●それぞれの施設の医師の役割分担を明確にし、連携を強化することで、患者を中心としたチーム医療が実現でき、医療全体の質の向上が図られます。

〈問い合わせ先〉

千葉県健康福祉政策課
☎043-1223-2609

医療機関は適切な受診を

近年、「夜間のほうがやすい」理由で、安易に休日や夜間の救急外来を受診する人が増えています。この安易な時間外受診、いわゆる「コンビニ受診」が、病院の重症患者への対応の遅れや、医師などの病院スタッフの心身の疲労につながり、本来の救急医療の機能が果たせなくなると心配されています。引き続き地域の救急医療体制を維持するため、医療機関の適切な受診をお願いします。

〈問い合わせ先〉

千葉県医療整備課
☎043-1223-3886





◀ 応援に来た保護者も楽しく参加（嬰鳴小）



▲ 競技名のとおり「ガチンコ」で勝負（二中）

エールに応じて熱戦を展開！



▲ ゴールを目指し激しい競り合い（中央小）

空が高く感じられるようになり、秋の陽気となってきた9月、市内小中学校で運動会が行われました。各学校は工夫を凝らした独自の内容で、個性豊かな運動会を開催。参加した生徒たちや、応援に来た家族などは大いに盛り上がっていました。

目指せ世界 前全日本女子監督が卓球指導

来年、千葉県で開催される国民体育大会を目前にして、小・中・高校生の強化育成を図ろうと、(財)日本卓球協会主催の卓球普及活動が9月12日、旭市総合体育館で開かれました。旭スタークラブⅡや市内出身者を含む県内女子児童・生徒41人を、今年の前期日本リーグで優勝したサンリツ卓球部総監督の近藤欽司さん（前全日本女子監督）と選手ら4人が指導。阿部恵選手と打ち合った児童は、「もっと体を使って打つように、と教えてもらった。阿部選手は、打ち合っても安定感がすごい」と、一流選手のすごさを肌で感じていました。



◀ 阿部選手（右から二人目）から熱心な指導を受ける子どもたち

収穫の秋を実感 家族で稲刈り

幽学の里で米作り交流事業



▲ 次々に稲を刈り取る子どもたち

5月に植えた苗もすっかり黄金色に色付いた9月6日、大原幽学ゆかりの水田（長部）で、家族連れなどによる稲刈り体験が行われました。都市住民との交流を深めようといわれるこの事業に、今年はおよそ800人が参加。かすりの着物を着た子どもたちは、一株ずつ鎌で刈り取っては、「上手に刈れた」と笑顔を見せていました。刈り取った稲は精米し、10月10日の収穫祭で味わいます。

サッカー日本代表で活躍

デフリンピック台北2009

聴覚障害者の国際スポーツ大会「デフリンピック」に、村上祐太郎さん（イ）がサッカー日本代表として出場しました。男子チームは、アジア予選を勝ち抜き二度目の本大会出場。デフリンピックのような世界大会では、日本ろう者男子サッカー史上初となる勝利を収めるなど健闘しましたが、12位で大会を終えました。

村上さんは金沢市出身で、生後8か月のとき水痘にかかり、その後ほとんど耳が聞こえなくなりましたが、小学2年生からサッカーを続けています。



◀ 代表メンバーと（左）

県予選突破！全国大会へ ※敬称略

○第28回全日本クラブ卓球選手権大会
 (9/20~23・群馬)
 [団体戦女子小中学生の部]
 旭スタークラブⅡ



▲前列左から高根実菜加(一中1年)、井上優香(矢指小4年)、高橋侑子(富浦小6年)、後列左から高上友里(二中1年)、西野美里(一中2年)、宮内菜々美(一中1年)

○JOCジュニアオリンピック陸上競技大会(10/23~25・神奈川)
 [女子円盤投] 高橋 舞(二中3年)
 [女子1年砲丸投] 鈴木 夢(二中1年)



▲県予選会で優勝し全国へ進んだ、高橋 舞(左)と鈴木 夢(右)

○JOCジュニアオリンピックカップ2009平成21年度全日本卓球選手権大会(カデットの部)(11/13~15・広島)

[女子シングルス] [女子ダブルス]
 林めぐみ、加瀬涼華

○全日本卓球選手権ジュニアの部(1/12~17・東京)

[女子シングルス] 加瀬涼華、林めぐみ



▲二つの全国大会への切符を手にした、加瀬涼華(一中2年・左)と林めぐみ(一中2年・右)。ダブルスではペアを組んでいます。

ドイツ“デュッセルドルフ市”と卓球交流

デュッセルドルフ市卓球交流

千葉県と交流のあるデュッセルドルフ市の卓球選抜チームの選手と役員10人が、8月26日から4日間旭市を訪れ、市内の子どもたちと卓球交流を図りました。

ドイツ国内でもトップレベルという12歳~15歳までの男女8人の選手たち。そのプレーを少しでも自分のものにしようと、市内の子どもたちも真剣なまなざしで合同練習や交流試合に臨んでいました。また、陶芸体験やバーベキュー、海上中吹奏楽部の演奏など、旭市の子どもたちと交流を深めたデュッセルドルフの選手たちは、競技中とは違った子どもらしい笑顔を見せ、リラックスした雰囲気の中で滞在を楽しんでいました。



▲海上中卓球部との合同練習

おいしい米粉ケーキに大満足

米粉を使った料理教室



▲かき混ぜたチョコレートから広がる甘い香りがおいしそう



▲米粉のケーキ完成!

いいおかユートピアセンターで9月5日、米粉を使った料理教室が行われ、大人や子ども22人が参加しました。

4、5人ずつ5組に分かれた参加者たちは、講師の用意したレシピを見ながら、米粉を使ったチーズケーキ、ガトーショコラ、蒸しケーキ、シチューのほか、色とりどりの野菜を使ったカラフルピラフなど五種類の料理を手際よく完成させていきました。参加者は「短い時間でたくさんできたね」「きれいな色」「おいしそう」など、その出来映えにも大満足。「ケーキは家でゆっくり味わうの」と笑顔で話す参加者は、形が崩れないよう丁寧にラップしていました。

網戸スターズ快勝

第48回旭市少年野球大会

9月5日、6日に東総衛生組合グラウンドで、市内12チームが参加して少年野球大会が開催されました。初戦から順調に勝ち進んだ網戸スターズは、決勝で干潟メッツと対戦し3対1で勝利。優勝した網戸スターズは、10月24日から行われる少年野球千葉県選手権大会に出場します。なお、最高殊勲選手に伊藤将吾君、優秀選手に加瀬健君、敢闘賞に大橋嗣実君が選ばれました。



▲優勝した網戸スターズ

暮らしの情報

“米粉でひろがるおいしいお米レシピ”

コンテスト参加者募集

地元産のおいしい食材を使った料理コンテストを、「いきいき旭・産業まつり2009」の会場で開催します。協賛団体で新鮮な食材を用意しますので、自慢の料理でチャレンジしてみませんか。

日時／11月15日(日) 正午審査開始
審査会場／旭市総合体育館(旭スポーツの森公園内)

取り付けましたか

住宅用火災警報器

平成20年6月1日から、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。火災の早期発見や逃げ遅れを防ぐためにも、まだ設置していない家庭は早めに設置してください。

で、個人で取り付けられます。また設置義務化に伴い、消防関係者を装った不適切な訪問販売などが発生すると予想されますが、消防職員が住宅用火災警報器の訪問販売を行うことはありません。

〈問い合わせ先〉
消防本部予防課

☎ 63-5356

設置する場所／寝室、階段
住宅用火災警報器は、防災機器取扱店、ホームセンターや電気店などで購入できます。取り付けに資格は必要ありません。



▲昨年の審査風景

表彰／上位5人に、賞状と副賞を贈呈。また入賞作品は、学校給食に取り入れられます。

応募方法／住所、氏名、電話番号、料理名、材料、調理方法、セールのポイントを明記し、郵便、電子メール、ファクスで応募してください。応募多数の場合は、書類選考をします。締め切り／10月20日(火)

〈申し込み・問い合わせ先〉
〒289-0592

旭市南堀之内10番地
農水産課農業推進班

☎ 68-1174
FAX 68-1198
✉ nosui@city.asahi.lg.jp

10月19日から25日は 行政相談週間です

毎日の暮らしの中で、国や特殊法人などの仕事について、

「相談したいが、どこに行けばよいか分からない」「苦情を言いたい」「直接窓口に行いたくない」という場合は、行政相談委員に相談してください。行政相談委員は、国や独立行政法人などの仕事についての相談や苦情などを受け付け、中立かつ公平な立場で相談者に助言したり、関係機関に連絡したりするなどして、問題の解決にあたります。相談は無料で、予約

旭スポーツの森公園内に テニス壁打場が完成

誰でも自由に使える施設です。ルールを守って、使用しましょう。

設置場所／旭スポーツの森公園
芝生広場南側
利用時間／早朝および夜間を除く毎日
利用料金／無料

〈利用方法〉

- ・自由に利用できる施設ですが、譲り合って使ってください。
- ・ごみは持ち帰ってください。
- ・壁に登るなどの危険な行為や、ほかの利用者・近隣住民の迷惑になるような行為は禁止します。
- ・故意による施設の破損や落書き



の必要はありません。

〈10月の相談日〉

- 10月6日(火) 旭市役所
- 10月13日(火) 飯岡支所
- 10月20日(火) 海上支所
- 10月27日(火) 干潟支所

〈時間〉

午後1時30分～3時30分

〈問い合わせ先〉

秘書広報課広報広聴班

☎ 62-8070

〈問い合わせ先〉

生涯学習課体育振興班

☎ 55-5729

相談室



相談名	内容	期日・時間	場所	問い合わせ
交通事故相談	示談、賠償額の算出、自賠責保険の請求の仕方など	10月5日(月) 午前10時～午後3時 10月19日(月) ※待ち時間解消のため、要事前連絡。	市役所会議室	総務課 ☎62-5835
県の法律相談	法律問題	10月9日(金) 午後1時～4時 ※予約制(10月5日(月) 午前9時から受付)	北総県民センター海匝事務所	北総県民センター海匝事務所☎64-0597 (千葉県海匝合同庁舎内)
市の法律相談	法律問題 ※市民を対象(同一内容での2回以上の相談は不可)	10月13日(火) 午後1時30分～4時 ※予約制(10月2日(金) 午前8時30分から受付)	海上支所	秘書広報課 ☎62-8070
		10月26日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制(10月15日(木) 午前8時30分から受付)	市役所会議室	
人権・行政相談	人権問題、行政への要望、意見など	10月6日(火) 午後1時30分～3時30分	市役所	秘書広報課 ☎62-8070
		10月13日(火) 午後1時30分～3時30分	飯岡支所	
		10月20日(火) 午後1時30分～3時30分	海上支所	
		10月27日(火) 午後1時30分～3時30分	干潟支所	
心配ごと相談	家庭内の心配ごとなど	10月7日(水) 午前10時～午後3時	飯岡福祉センター	社会福祉協議会 飯岡本所 ☎57-5577 旭支所 ☎64-2570 海上支所 ☎55-5517 干潟支所 ☎68-1079
		10月14日(水) 午前10時～午後3時	青年の家2階	
		10月21日(水) 午前10時～午後3時	海上ふれあいサポートセンター	
		10月28日(水) 午前10時～午後3時	干潟支所	
こころの健康相談	精神障害(うつ病・アルコールなど)	10月22日(木) 午後1時30分～3時 ※予約制	旭市保健センター	海匝健康福祉センター ☎0479-22-0206 市役所社会福祉課 ☎62-5351
女性のための健康相談	月経不順・更年期障害・ゆううつ・思春期の相談など	月～金曜日 午前9時～午後5時	(電話受付)	海匝健康福祉センター ☎0479-22-0235
育児相談	子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後4時 土曜日 午前8時30分～正午	旭市子育て支援センター(中央第三保育所内)	旭市子育て支援センター ☎63-8005 (中央第三保育所内)
家庭児童相談	不登校・児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室(社会福祉課内)	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談(学校)	学校での教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時30分	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談(家庭)	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時30分	海上支所2階	生涯学習課 ☎55-5727
市民健康相談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前9時～午後4時	(電話受付)	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の総合相談	福祉(生活)全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター 海匝ネットワーク	中核地域生活支援センター海匝ネットワーク ☎60-2578 FAX60-2579
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時30分	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター☎62-5433
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室(青年の家1階)	地域職業相談室 ☎62-5359
消費生活苦情相談	物品購入時のトラブルなど	毎週月・木曜日 午前9時～午後4時 ※緊急の場合は随時受付	商工観光課(青年の家1階)	商工観光課 ☎62-8019
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	10月10日(土) 午後1時～4時	青年の家2階	行政書士会東総支部・寺村☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題、多重債務の相談など	10月10日(土) 午後1時～5時 ※7日(水)までに電話予約	市民会館2階	司法書士桜井事務所 ☎0479-22-0186

国民年金保険料の

納め忘れはありませんか？

国民年金の毎月の保険料は、翌月末までに納めることになっています。保険料の納め忘れがあると、万一の事故のときなどに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられないことがあるばかりか、老齢基礎年金も少なくなってしまう。今一度、保険料の納め忘れがないか確認してください。

なお、保険料を口座振替にすると、毎月預金口座から引き落と

とされるので金融機関などへ行く手間が省け、納め忘れもありません。また、通常の口座振替は翌月末ですが、当月末振替にした場合は月々50円(平成21年度)が割り引かれますのでお得です。

簡単に便利な口座振替は、金融機関および社会保険事務所で手続きができます。

＜手続きに必要なもの＞

●年金手帳または納付書

●年金手帳または納付書

●年金手帳または納付書

ちばハートフル・ヒューマンフェスタ2009が開催

日時／12月8日(火) 午後1時～4時(正午開場)

会場／千葉県文化会館

＜内容＞

●講演／「私の取材ノート」その時歴史が動いたの現場から一人権を訴えた歴史上の人びと 講師・松平定知さん(元NHKエグゼクティブアナウンサー)

●コンサート／「その歌声は光に届きます。」立道聡子ハートフルライブ」立道聡



▲松平定知さん

子さん(シンガーソングライター)

定員／1,400人 ※申し込み多数の場合は抽選

入場料／無料

●預金通帳
●預金通帳届出印

＜問い合わせ先＞

千葉国民年金電話センター

☎043-2203-5600

市役所保険年金課年金班

☎62-5332

軽自動車税

変更があったら手続きを

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に対し課税されます。登録内容に変更が生じた場合は、必ず手続きしてください。

申し込み方法／往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、

入場希望人数(1通につき2人まで)、託児サービス・手話通訳・要約筆記希望の有無、返信用あて先を書いて郵送。

応募期間／10月1日(木)～11月6日(金) ※期間内必着

＜申し込み・問い合わせ先＞

〒260-0855

千葉県庁内郵便局留

ちばハートフル・ヒューマン

フェスタ事務局(県健康福祉

政策課内)

☎043-223-2348

☎043-222-9023

FAX 043-222-9023

＜手続きが必要なとき＞

●旭市以外の住所になったとき

●軽自動車などを所有しなくなったとき

●ほかの人に譲渡したとき

＜取扱窓口＞

●小型特殊自動車・原動機付自転車／税務課税班

●二輪車(125cc超)／関東運輸局千葉運輸支局

房総半島(銚子・千倉)を自転車で巡る、壮大なサイクリングイベントが行われます。大会初日となる10日は、市内を大勢の競技者が通過します。

房総半島を駆け抜ける「ツール・ド・ちば2009」が開催

「ツール・ド・ちば2009」が開催

大会期間／10月10日(土)～12日(月) 市内通過日時／10月10日 午前8時20分～午後3時

＜市内コース・通過予定時刻＞

【往路】新川外城内橋～富浦小学校前交差点(午前8時31分)

～矢指小学校(8時41分・休憩)

～県道飯岡一宮線(9時2分)

～食彩の宿いとおか前(9時7分)

～飯岡漁協入口(9時14分)

～飯岡バイパス南町交差点(9時15分)

【復路】飯岡バイパス南町交差点(午前11時47分)～いとおかみなと公園(11時51分・休憩)

軽自動車／千葉県軽自動車検査協会

＜問い合わせ先＞

市役所税務課税班

☎62-5321

関東運輸局千葉運輸支局

☎050-5540-2022

千葉県軽自動車検査協会

☎043-2245-0163



▲海岸線を走る競技者(昨年)

～食彩の宿いとおか前(午後0時11分)～東足洗(0時19分)～かんぼの宿(0時27分)～神宮寺浜

＜問い合わせ先＞

ツール・ド・ちば2009実行委員会事務局

☎043-2221-4477

新着図書

市図書館 ☎62-2560

開館時間 火～金曜日
午前9時～午後6時
土・日曜日
午前9時～午後5時
休館日 10月13日(火)、15日(木)
毎週月曜日

ホームページから本の検索ができます
http://www.library.asahi.chiba.jp/

Dick up

「最も遠い銀河」上・下

白川道

新進気鋭の建築家桐生晴之は、多くの女性を虜にするたくいまれな美男だが、忘れられない恋人がいた。そして、非業の死を遂げたかつての恋人美里の復しゅうのため、巨大企業の御曹司に近づくのだが、皮肉にもその妹の茜と恋に落ちる。やがて、警察の手に追い詰められ…。

悲運の中で苦悩する主人公の姿を銀河に思いをはせる科学者と重ね、胸に響くロマンを描く。

〇しがみつかない生き方

(香山リカ)

〇名字のヒミツ

(森岡浩)

〇意外に日本人だけ知らない日本史

(デュランれい子)

〇差別と日本人

(野中広務、他)

〇脳は0.1秒で恋をする

(茂木健一郎)

〇おいしい野菜の見分け方

(徳岡邦夫)

〇世界の駅

(三浦幹男)

〇日本人の戦争

(ドナルド・キーン)

〇終の住処

(磯崎憲一郎)

〇静子の日常

(井上荒野)

〇罪深き海辺

(大沢在昌)

〇おさがしの本は

(門井慶喜)

〇祖国なき忠誠

(翔田寛)

〇太陽を曳く馬上・下

(高村薫)

〇父を葬る

(高山文彦)

〇女中譚

(中島京子)

〇昭和二十年夏、僕は兵士だった

(梯久美子)

おはなしの時間

<幼児向き>

日時/10月8日(木)、22日(木)

午後4時30分～5時

場所/市民会館2階和室

カルチャーインフォメーション

東総文化会館

10月25日(日) 第5回旭市民ミュージカル「ブラッシュアップ！」

時間 開場13:00 開演13:30 終演(予定)16:00
入場 無料・全席自由 主催 旭市・旭市教育委員会
共催 財団法人千葉県文化振興財団
問 生涯学習課文化振興班 ☎55-5728

●小学生から大人までが参加する創作ミュージカルです。

11月14日(土) 第5回旭市生涯学習フェスティバル

11月15日(日) 時間 14日 10:30～ 15日 9:30～ 入場 無料
主催 旭市・旭市教育委員会・旭市生涯学習推進協議会
問 生涯学習課社会教育班 ☎55-5727

●作品展、実践発表など

11月14日(土) 旭市青少年意見発表大会

時間 13:00～ 入場 無料・全席自由
主催 旭市教育委員会・旭市青少年育成市民会議

●発表者:市内小学校・中学校・高等学校の児童・生徒および青年
※手話通訳があります。

11月28日(土) 第5回文化講演会

時間 開場13:30 開演14:00 終演15:30
入場 無料・全席自由 講師 福留功男(キャスター)
主催 旭市・旭市教育委員会
問 生涯学習課文化振興班 ☎55-5728

●当日は手話通訳があります。

☆10月の休館日…5日、19日、26日

☆11月の休館日…2日、9日、16日、24日、30日

☆チケット発売情報

発売日

10月8日(木)10時

初日限り

一人4枚まで

第5回あさひ寄席

公演日 12月6日(日)

時間 開場13:30 開演14:00 終演16:10

入場 全席指定 一般2,500円 65歳以上2,000円

出演 林家木久扇 林家木久蔵 おぼんこぼん 山田隆夫

主催 旭市・旭市教育委員会

問 生涯学習課文化振興班 ☎55-5728

チケット発売所

三川屋駅前店・国道店、干潟駅前高橋商店、サンモールインフォメーション、東総文化会館、いいおかユートピアセンター、干潟公民館、生涯学習課(海上支所2F)

海上公民館

10月10日(土) 絵本の読み聞かせ会

ボランティアによる絵本の読み聞かせ会を行います。

時間 14:00～14:30

子ども映画会

●みにくいあひるの子 ●やまんばと牛かた

●かちかちやま ●キキとララのヘンゼルとグレーテル

時間 14:30～15:30 入場 無料

主催・問 海上公民館 ☎55-2566

いいおかユートピアセンター

10月31日(土) 子ども映画会「それいけ!アンパンマン〜妖精リンリンのひみつ〜」

時間 開場13:00 上映13:30 入場 無料

問 いいおかユートピアセンター ☎57-6060

◆海上ふれあい館(JR飯岡駅)

聖蓮会大津絵作品展

10月1日(木)～15日(木)

時間 9:00～17:00(最終日は15:00までとなります)

休館日 月曜日・祝日 問 海上公民館 ☎55-2566

◆まちかどギャラリー「銀座」

写団四季 写真展

10月1日(木)～4日(日)

時間 10:00～15:00 問 写団四季 石井 ☎55-5206

鈴輪押花会 押花絵作品展

10月5日(月)～11日(日)

時間 10:00～17:00 問 鈴輪押花会・長谷川 ☎68-2754

そぞろ歩き 写真展

10月15日(木)～18日(日)

時間 10:00～17:00 問 そぞろ歩き・豊田 ☎62-3253

楽画会 日本画展示会

10月19日(月)～25日(日)

時間 9:30～17:00 問 楽画会・高安 ☎62-1543

※内容等は、主催者の都合により変更することがあります。

母と子の健康づくり

会場・問い合わせ先／飯岡保健センター（☎57-3113）

種 類	日 程	受付時間	対 象 ・ 内 容
健康 診査	乳児健康診査	10月16日(金)	12:50~13:15 平成21年6月1日~15日生
		10月28日(水)	12:50~13:15 平成21年6月16日~30日生
	1歳6か月児健康診査	10月7日(水)	12:50~13:15 平成20年3月1日~15日生
		10月21日(水)	12:50~13:15 平成20年3月16日~31日生
	2歳児歯科健康診査	10月8日(木)	9:00~9:20 平成19年4月1日~15日生
		10月22日(木)	9:00~9:20 平成19年4月16日~30日生
3歳児健康診査	10月2日(金)	12:50~13:15 平成18年4月1日~15日生	
	10月14日(水)	12:50~13:15 平成18年4月16日~30日生	
相談	育児相談	10月20日(火)	9:00~10:00 乳幼児の食事、しつけ、言葉などに関する相談
教室	両親学級	10月6日(火) 第1回	9:00~9:15 ・妊娠中の過ごし方 ・妊婦体操 ・歯の健康など
		10月27日(火) 第2回	9:00~9:15 ・妊娠中の栄養 ・調理実習など
	子育て学級	10月9日(金) 第1回	9:15~9:30 育児の仲間作り、情報交換の場 ・身体計測 ・乳幼児事業紹介・赤ちゃん紹介 ・ベビーマッサージ ・絵本の読み聞かせなど 対象：平成21年7~8月生まれの第1子と希望者
	離乳食教室	10月15日(木)	13:00~13:20 平成21年5月生 内容：離乳食のすすめ方（講話・調理実習）

乳幼児予防接種

【集団接種】

会場・問い合わせ先／旭市保健センター（☎63-8766）

※日程は都合により変更になることがあります

種 別	会 場 ・ 日 程		受付時間	対 象 ・ 内 容
	旭市保健センター	海上保健センター		
BCG	10月13日(火)		13:15~13:45	生後3~6か月未満 ※期間が短いので最優先で受けましょう。
ポリオ	10月26日(月)		13:15~14:00	生後3~90か月（7歳半）未満
三種混合	10月8日(木) 10月15日(木) 10月29日(木)		13:15~14:00	生後3~90か月（7歳半）未満

【個別接種】会場／各指定医療機関 ★麻しん（はしか）排除を目標に国を挙げて対策強化中！

種 別	対 象
M R（麻しん・風しん混合）ワクチン （過去に麻しん・風しんにかかった人は相談してください）	対象：Ⅰ期 生後12~24か月未満 Ⅱ期 平成15年4月2日~平成16年4月1日生 【経過措置】（20年度から5年間の限定） ・2回目の接種規定がなかった下記対象に今年度は実施します。 Ⅲ期 中学1年生（平成8年4月2日~平成9年4月1日生） Ⅳ期 高校3年相当年（平成3年4月2日~平成4年4月1日生） ※Ⅱ期と経過措置者は 急いで接種しましょう。 ※郵送された予診票に記入押印し、母子健康手帳と一緒に持参してください。 ※指定の予診票を持参しない場合は、任意（有料）接種となります。また、予診票は原則として再発行しませんので、なくさないよう注意してください。

注意 ※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。また、転入者などで通知の届かない人は、早めに連絡してください。

乳幼児の医療費を助成します

小学校就学前までの子どもの、入・通院に要した医療費の一部が助成されます。

申請の手続きなど、くわしくは旭市保健センターまたは飯岡保健センターまで問い合わせてください。

受給券を使用せず助成の精算をされていない人も、旭市保健センターまで問い合わせてください。

※昨年4月から小学校就学前までの子どもの通院が、助成対象となりました。

（平成20年3月31日以前の4歳から小学校就学前の子どものにかかった通院分に関しては、助成対象外）

〈問い合わせ先〉旭市保健センター（☎63-8766）



お知らせ

水道メーターの交換に協力してください

計量法で定められた使用期間（8年）が満了となる水道メーター（量水器）の交換を海上・干潟地域で行います。該当する家庭や事業所などへ市の「指定給水装置工事業者」が訪問するので、交換作業に協力してください（交換費用は無料です）。
対象地域／海上地域および干潟地域
作業日／10月1日（木）～15日（木）
問い合わせ先／水道課（☎63-8882）

「目の愛護デー」
無料電話相談

目の健康についての相談に、千葉県眼科医会会員が答えます。
日時／10月12日（月・祝） 午前9時～午後1時 ※事前申し込み不要
相談電話番号／☎043-242-4271
問い合わせ先／千葉県眼科医会事務局（☎043-275-2354）

10月11日（日）から17日（土）は違反建築防止週間です

私たちの生命・健康・財産を守るため、地震や火災などに対する建築物の安全性に関する基準を定めているのが、建築基準法です。この基準は、建築物を建てる時には必ず守らなければなりません。

この週間をきっかけに、あなたの所有する建物が法令に適合しているかどうか、建築士と相談するなど点検を心掛けましょう。

なお、この週間に一斉公開建築パトロールが実施されます。

問い合わせ先／都市整備課建築班（☎62-5895）

買わない・売らない・使わない
10月は全国不正軽油撲滅強化月間

不正軽油の製造・販売・使用は、脱税行為だけでなく、県民の健康や地域の環境に悪影響を与える犯罪行為です。

問い合わせ先／香取県税事務所（☎0478-54-1314）

平成21年度 第2回「福祉のしごと就職フェア・inちば」

日時／10月17日（土） 午後1時～4時
会場／幕張メッセ国際会議場
対象／福祉施設や事業所などに就職を希望する人 ※参加無料
問い合わせ先／千葉県福祉人材センター（☎043-248-1294）

市税の夜間納税窓口

日時／10月13日（火） 午後8時まで
場所／税務課、各支所税務課分室
問い合わせ先／税務課収税班（☎62-5322）

今月の納期

- ◆市県民税 第3期
- ◆国民健康保険税 第5期
- ◆介護保険料 第5期
- ◆後期高齢者医療保険料 第4期

納期限は11月2日（月）です
 国民年金保険料は毎月納付です

健康メモ

今冬のインフルエンザ
予防対策について

通常の季節性インフルエンザは、毎年秋から流行しますが、今年は豚に由来する新型インフルエンザが発生していることから、秋以降、両方のインフルエンザが重なって流行するものと考えられています。

また近年は、高病原性鳥インフルエンザが人から人へ感染する、新たな「新型インフルエンザ」発生の危険性も高まっています。

《予防策は》

個人での予防が一番重要です。

- 手洗い、うがいをこまめに行う
- インフルエンザウイルスは油膜で覆われていますので、せっけんでの手洗いが有効です。
- 咳エチケットを守る
- 咳、くしゃみをするときは、ティッシュペーパーなどで口と鼻を覆い、顔をほかの人に向けて、できれば1m以上離れましょう。
- ティッシュペーパーは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。
- 症状が続くようなら、マスクを着用しましょう。

■流行時は人込みを避ける

・不用意な人込みへの外出は避け、避けられないときは、マスクを着用しましょう。

- ・事前に、マスクやせっけんなどの衛生材料やインスタント食品、冷凍の食料品などを備蓄しておきましょう。
- 予防接種を受ける
- ・予防接種は、早めに受けましょう。
- ・優先しなければならぬ人は、積極的に受けましょう。

《インフルエンザが疑われたら》

新型インフルエンザが疑われる人の受診も、一般の医療機関で行われることになりました。

- 医療機関へ事前に電話をしてから受診しましょう
- ・マスクを着用し、受診しましょう。
- ・バスなどはなるべく避け、自家用車を利用しましょう。
- ・持病のある人は重くならないよう早めに受診しましょう。

《市の対策は》

「旭市新型インフルエンザ対応マニュアル」を策定し、市のホームページの「新型インフルエンザに関する情報」にて公開しています。
 新型インフルエンザにかかった人は、ほとんどが軽症です。普段から個人予防の励行と、冷静な行動をお願いします。

〔健康管理課 看護師〕



お知らせ

長熊釣堀センター無料開放

日時／10月18日(日) 午前6時30分～午後3時

場所／長熊釣堀センター

※先着順(釣座297席)で、予約はできません。道具、エサなどの販売、貸し出しはありません。

問い合わせ先／商工観光課観光班(☎62-5338)

旭市戦没者追悼式の開催

日時／10月14日(水) 午前10時～正午

会場／東総文化会館大ホール

問い合わせ先／社会福祉課社会班(☎62-5317)

男女共同参画セミナー

「明日を創ろう…仕事 家庭 地域」

日時／11月7日(土) 午後1時30分～3時30分

場所／ふれあいプラザさかえ(栄町)

定員／100人 ※参加費無料

託児／無料(要予約)

申し込み・問い合わせ先／10月30日(金)までに市役所企画課(☎62-5382)へ。

平成21年度後期危険物取扱者試験

試験種別／甲・乙種(第1～6類)・丙種

試験日／11月29日(日)

試験会場／旭市立第二中学校

受付期間／10月6日(火)～15日(木)

受付場所・問い合わせ先／消防本部予防課(☎63-5356)

※受験願書は、消防本部、消防署、各分署にあります。

旭市出会いコンシェルジュがあなたの出会いを応援します!!

◆10月24日(土)…「イタリアンでお見合い5対5」

◆10月25日(日)…「婚活パーティⅡ」

◆11月7日(土)…「和風モードでお見合い5対5」

※詳細はホームページ(www.asahishi-dc.com)を確認してください。

申し込み・問い合わせ先／旭市出会いコンシェルジュ事務局(☎62-5382市役所企画課内)



〈2〉

市長 明智忠直



旭交流の郷づくり

この2か月間、いろいろな行事を行いました。夏季観光での七夕まつり。祭りほど人々の心を一つにして盛り上がりさせる事業はないと、改めて感じたものでした。次の日には旭警察署管内の小中学校の剣道大会がありました。124人の子どもたちが「剣道管内一」を目指して闘い、その後の友情も深めた大会でした。また、県中学校の卓球大会には700人を超す大勢の生徒たちが来旭し、総合体育館に集まりました。「旭」を少年時代から知ってもらった絶好の機会であり、主

平成19年から十年間の旭市基本構想を示した旭市総合計画では、旭のまちづくりのリーディングプランとして「医療・福祉の郷」「食の郷」「交流の郷」、いわゆる三郷づくり構想が基本に据えられています。私もその立場に立って、全力で推し進めていきたいと思っています。特に市政運営の中心として「ソフト事業に重点を」ということから交流事業の今後に期待し、頑張っていきたいと思っています。

催者の皆さんに感謝しているところであり、8月26日に行われた、老人クラブの海匠銚子地区老人スポーツ大会にも、300人を超す皆さんが暑さにも負けずハッスルプレーを展開し、スポーツを通じて、さらなる友情、交流が図られたようでした。またドイツデュッセルドルフ市の国際交流、大原幽学先生の教えの一つ「換子教育」に做った宿泊交流など、さまざまな観点から推進していることに感激するばかりでした。さらに、幽学の里での稲刈り体験、旭市都市農漁村交流協議会のご尽力で4年目を迎えますが、今年も3日にわたり、東京、千葉、市川、株二チレイの方々80人以上の親子の皆さんが、稲刈り、レンコンの収穫を体験され、充実した一日を過ごしていただくように思います。そのほかにも江戸川区との野球・卓球の交流、また姉妹都市であります長野県茅野市や、友好交流市村の沖縄県中城村との交流も深めながら、この郷づくりの充実を進めていきたいと思います。

この2か月間、いろいろな行事を行いました。夏季観光での七夕まつり。祭りほど人々の心を一つにして盛り上がりさせる事業はないと、改めて感じたものでした。次の日には旭警察署管内の小中学校の剣道大会がありました。124人の子どもたちが「剣道管内一」を目指して闘い、その後の友情も深めた大会でした。また、県中学校の卓球大会には700人を超す大勢の生徒たちが来旭し、総合体育館に集まりました。「旭」を少年時代から知ってもらった絶好の機会であり、主

10月は3R推進月間です 3R運動を知っていますか?

- リデュース (REDUCE) 「廃棄物の発生抑制」…買い物にはマイバッグ(買い物袋)を持参しましょう。
 - リユース (REUSE) 「再使用」…使えなくなるまで、繰り返し使いましょう。
 - リサイクル (RECYCLE) 「再生利用」…ごみの分別ルールを守りましょう。
- 3つの英語の頭文字「R」をとって「3R」と呼んでいます。3つの「R」を心掛け、無駄のない暮らしをしましょう。
- 問い合わせ先／環境課環境政策班(☎62-5328)

赤い羽根共同募金

今年も10月1日から12月31日まで、「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、赤い羽根共同募金が行われます。募金は、寝たきりのお年寄りや体の不自由な人などのために役立てられます。問い合わせ先／旭市社会福祉協議会(☎57-5577)

使い忘れていませんか 使用期限付旭市共通商品券

4月25日に発売した商品券の使用期限は10月24日(土)までです。問い合わせ先／旭市商業振興連合会(☎62-1348)

情報

BOX

催し物

募集

新米ママ&パパ 楽しく子育て学級に参加しよう!

みんなで楽しく育児仲間を増やしましょう♪
日程／1回目：10月9日(金) 2回目：11月9日(月)
時間／午前9時30分～正午(受け付け：午前9時15分～9時30分)
場所／飯岡保健センター
対象／平成21年7月～8月生まれの赤ちゃんとその保護者
問い合わせ先／飯岡保健センター(☎57-3113)
 ※毎回、母子健康手帳を持参してください。

秋のさわやかハイキング

日時／10月25日(日) 午前7時15分、干潟支所に集合
行き先／高尾山登山コース 往復約7km
定員／38人
 ※定員に達し次第締め切り。申込者多数の場合、前2回実施時(2月、9月)に参加していない人を優先します。また、1回の申し込みは最大4人までとなります。
対象／市内在住、在勤の人
参加費／1,000円
申し込み・問い合わせ先／10月6日(火)までに干潟公民館(☎68-3111)へ。

干潟公民館親子ふれあい教室 「開港150年・ヨコハマ見学ツアー」

日時／11月1日(日) 午前8時、干潟支所に集合
見学施設／横浜みなと博物館、帆船日本丸など
対象／市内在住の小学生とその保護者
定員／38人 ※定員に達し次第締め切り。最少催行人数28人
参加費／小学生1,000円、保護者1,300円(交通費・入館料など)
申し込み・問い合わせ先／10月9日(金)までに干潟公民館(☎68-3111)へ。

第5回グリーンコンサート出演者

期日／平成22年1月31日(日)
会場／東総文化会館小ホール
対象／市内在住、在学、在勤の人
申し込み・問い合わせ先／10月15日(木)まで(土・日曜日、祝日除く)に、決められた用紙に必要事項を記入して、生涯学習課文化振興班(☎55-5728)へ。
 ※申し込み多数の場合は書類選考となります。

働く婦人の家講座 「韓国の味タレ作り」

日時／10月19日(月) 午前10時～午後1時
場所／働く婦人の家
定員／24人(成人女性) ※申し込み順
参加費／1,000円(材料費)
申し込み・問い合わせ先／働く婦人の家(☎63-8755)

読書ボランティア養成講座

子どもたちにすばらしい本との出会いを橋渡しする活動に興味のある人、参加してみませんか。
日時／10月16日(金) 午後1時30分～3時30分
会場／市民会館3階ホール
内容／おはなし会の実演と経験談、心構えなど
定員／40人
申し込み・問い合わせ先／市図書館(☎62-2560・市民会館内)

第4回 消費生活講座 「知っておきたい薬の上手な使い方」

日時／10月14日(水) 午後1時40分～3時10分
場所／働く婦人の家第3講習室
講師／石川公子さん(薬事アドバイザー)
募集人数／20人
参加費／無料
申し込み・問い合わせ先／商工観光課商業振興班(☎62-5874)

青年の家登録団体フェスティバル

青年の家で活動する登録団体が一堂に会し、展示・公開演技など日ごろの活動成果を発表します。
日時／10月4日(日) 午前9時～
場所／青年の家体育館
問い合わせ先／生涯学習課社会教育班(☎55-5727)

「空飛ぶ料理研究家」村上祥子さん 健康づくり講演会

ヘルシー料理の紹介や電子レンジを使用した、簡単な料理実演も予定しています。
日時／10月27日(火) 午後2時～3時30分(受け付け：午後1時30分～)
会場／飯岡保健センター多目的ホール
定員／160人
演題／メタボとさよなら・内臓脂肪を減らす食生活をめざして!～食べることは生きること いつまでもおいしく食べ続けるために～
入場料／無料
申し込み・問い合わせ先／旭市保健センター(☎63-8766)



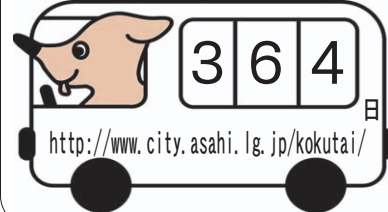
村上祥子さん

第23回東部地区吹奏楽祭

日時／10月4日(日) 午前10時30分開演、午後4時終演
会場／銚子市青少年文化会館大ホール
内容／香取・海匝地区の小中高校・大学・一般23団体の吹奏楽の演奏
入場料／300円(全席自由)
問い合わせ先／飯岡中・細谷(☎57-2119)

ゆめ半島千葉国体

旭市卓球競技開催2010年9月30日まで
(基準日2009年10月1日)



<http://www.city.asahi.lg.jp/kokutai/>

すこやかちゃん



もあ 萌愛ちゃん(平成20年4月12日生)
両親=石井宏・真由美さん〔イ〕
「外遊び大好き！」

いたずら大好き！」



あつき 敦基ちゃん(平成21年2月4日生)
両親=宮内義尚・裕美さん〔三川〕
「アックン4か月です！」

早く歩いておでかけしたいな～



せな 聖捺ちゃん(平成18年3月5日生)
両親=池田利明・景子さん〔鎌数〕
「3歳になりました。きものを着て

お参りにいってきたの、似合うでしょ！」

すこやかちゃんを募集しています

掲載ご希望の方は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、保健センター、海上保健センター、飯岡保健センター、干潟保健センター、秘書広報課にあります。



あさひ浪漫紀行 — 文化財を訪ねて —

7 筑波石と飯岡石

◀ 光明寺(鎗木)の板碑



「産地がどこであるか」というのは、食品に限らず文化財でも大きな関心事です。産地表示されない文化財の場合、その材質で判断できることがあり、板碑はその一つです。

板碑は板状の岩に釈迦や阿彌陀などの仏を梵字で刻んだ供養塔で、鎌倉時代から室町時代を中心に盛んに作られました。

旭市では、筑波山麓で採れる黒っぽい雲母片岩と、飯岡で採れる白っぽい軟質泥岩の板碑を見ることが出来ます。前者は筑波石、後者は飯岡石といった方がなじみ深いでしょうか。

さて、板碑は海上や飯岡、旭では飯岡石で作られているのに対して、干潟では長泉寺、光明寺、願勝寺等(いずれも鎗木)で筑波石のものを見掛けます。

なぜ、その産地のものが使われているかを判断する一つの目安として、地理的な要因が挙げられます。産地に近いと入手が容易です。一方、遠方のものが価値の高い希少品として、その獲得にエネルギーが注がれることもあります。ただし、近い

遠いかは人により感覚が異なりますし、産地から直接手に入っていたかどうかとも検討の余地があります。また古墳の埋葬施設の石棺材を抜き取り、板碑に使用している例もあることから、転用についても注意が必要です。現代ほど流通が発達していない時代には、「物」へのこだわりや執着の深さを感じます。最近耳にする「産地消」は、日本全国そして世界各地のものが身近に手に入る今だからこそ、言葉といえないでしょうか。

〔生涯学習課文化振興班〕

暮らしのカレンダー

- 4日(日) 防災訓練 (8:00~ 干潟中学校) 地区体育祭 (干潟(旭)・矢指)
- 11日(日) 地区体育祭 (中央・共和)
- 12日(月) 体育の日 地区体育祭 (豊畑)
- 16日(金) 全日本卓球選手権大会 (~18日(日) 総合体育館)
- 25日(日) 市民ミュージカル「ブラッシュアップ！」 (13:30~ 東総文化会館)

古紙配合100%再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

市内局番「60番台→50番台」「50番台→60番台」へかけるときは「0479」が必要です。

編集後記

アメリカ大リーグで、イチロー選手が達成した9年連続200本以上安打。誰も記憶に刻まれたと同時に、新たな記録を期待せずにはいられません。さて、広報の取材をしていると、「ぜひ載せて」と声を掛けられることも。その期待に応えたいのですが、載るのはたくさん撮影した中から数枚。でも、多くの人が写ったそのほかの写真も、大切な記録として保存されるほか撮影者の記憶に残り、いろいろな場所でも「この前の行事に参加していた人だ」と気付かせ、その時々情景を思い出させてくれます。(S)